

IV みずほ台キャンパス

1 年間の諸行事・諸活動

2009（平成21年度） 国際コミュニケーション学部 学年暦〔前学期〕

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
1	水	入学式	1	金	1	月	履修DROP用紙配布開始	1	土	1	火
2	木	1年オリエンテーション 履修登録開始	2	土	2	火	GPA表彰式	2	日	2	水
3	金	1年・編入オリエン・健康診断	3	日	3	水		3	月	3	木
4	土		4	月	4	木		4	火	4	金
5	日		5	火	5	金		5	水	5	土
6	月	1年新入生セミナー 4年健康診断	6	水	6	土		6	木	6	日
7	火	1年新入生セミナー、 2・3年健康診断 3・4年履修登録締切	7	木	7	日		7	金	7	月
8	水	2年履修登録締切	8	金	8	月		8	土	8	火
9	木		9	土	9	火	GPA屋食懇談会	9	日	9	水
10	金	前期授業開始 2～4年履修訂正開始	10	日	10	水		10	月	10	木
11	土		11	月	11	木		11	火	11	金
12	日		12	火	12	金		12	水	12	土
13	月		13	水	13	土		13	木	13	日
14	火		14	木	14	日		14	金	14	月
15	水	3・4年履修訂正締切	15	金	15	月	履修DROP用紙提出期間	15	土	15	火
16	木	2年履修訂正締切 1年履修登録締切	16	土	16	火	履修DROP用紙提出期間	16	日	16	水
17	金		17	日	17	水		17	月	17	木
18	土		18	月	18	木		18	火	18	金
19	日		19	火	19	金		19	水	19	土
20	月		20	水	20	土		20	木	20	日
21	火	履修変更開始	21	木	21	日		21	金	21	月
22	水		22	金	22	月		22	土	22	火
23	木	通常授業[創立記念日]	23	土	23	火		23	日	23	水
24	金	3・4年履修変更締切	24	日	24	水		24	月	24	木
25	土		25	月	25	木		25	火	25	金
26	日		26	火	26	金		26	水	26	土
27	月	1・2年履修変更締切	27	水	27	土		27	木	27	日
28	火		28	木	28	日		28	金	28	月
29	水	通常授業[昭和の日]	29	金	29	月		29	土	29	火
30	木	履修登録用紙提出締切	30	土	30	火		30	日	30	水
			31	日				31	月		

2009(平成21年度) 国際コミュニケーション学部 学年暦 [後学期]

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
1	木	1	日	1	火	1	金	1	月	1	月
2	金	2	月	2	水	2	土	2	火	2	火
3	土	3	火	3	木	3	日	3	水	3	水
4	日	4	水	4	金	4	月	4	木	4	木
5	月	5	木	5	土	5	火	5	金	5	金
6	火	6	金	6	日	6	水	6	土	6	土
7	水	7	土	7	月	7	木	7	日	7	日
8	木	8	日	8	火	8	金	8	月	8	月
9	金	9	月	9	水	9	土	9	火	9	火
10	土	10	火	10	木	10	日	10	水	10	水
11	日	11	水	11	金	11	月	11	木	11	木
12	月	12	木	12	土	12	火	12	金	12	金
13	火	13	金	13	日	13	水	13	土	13	土
14	水	14	土	14	月	14	木	14	日	14	日
15	木	15	日	15	火	15	金	15	月	15	月
16	金	16	月	16	水	16	土	16	火	16	火
17	土	17	火	17	木	17	日	17	水	17	水
18	日	18	水	18	金	18	月	18	木	18	木
19	月	19	木	19	土	19	火	19	金	19	金
20	火	20	金	20	日	20	水	20	土	20	土
21	水	21	土	21	月	21	木	21	日	21	日
22	木	22	日	22	火	22	金	22	月	22	月
23	金	23	月	23	水	23	土	23	火	23	火
24	土	24	火	24	木	24	日	24	水	24	水
25	日	25	水	25	金	25	月	25	木	25	木
26	月	26	木	26	土	26	火	26	金	26	金
27	火	27	金	27	日	27	水	27	土	27	土
28	水	28	土	28	月	28	木	28	日	28	日
29	木	29	日	29	火	29	金			29	月
30	金	30	月	30	水	30	土			30	火
31	土			31	木	31	日			31	水

2009（平成21年度） 大学院 国際経営・文化研究科 学年暦〔前学期〕

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月				
1	水	入学式	1	金		1	月		1	土	集中講義	1	火	
2	木		2	土		2	火		2	日		2	水	
3	金	健康診断	3	日	祝日[憲法記念日]	3	水		3	月	(孟蘭盆会) 前期授業最終日	3	木	修論提出(前期修了)
4	土	オリエンテーション	4	月	祝日[みどりの日]	4	木		4	火	集中講義	4	金	
5	日		5	火	祝日[こどもの日]	5	金	修論題目届締切(2年)	5	水	集中講義	5	土	
6	月		6	水	祝日[憲法記念日振替休日]	6	土		6	木	集中講義 成績評価締切	6	日	
7	火		7	木	創立記念日振替休日	7	日		7	金	集中講義	7	月	
8	水		8	金	昭和の日振替休日	8	月		8	土		8	火	
9	木		9	土		9	火		9	日		9	水	
10	金	前期授業開始	10	日		10	水		10	月		10	木	
11	土		11	月		11	木		11	火		11	金	
12	日		12	火		12	金		12	水		12	土	
13	月		13	水		13	土		13	木		13	日	
14	火	懇親会(6限以降休講) 留学生説明会	14	木		14	日		14	金		14	月	
15	水		15	金	(降誕会)	15	月		15	土		15	火	履修登録締切
16	木	履修登録締切	16	土		16	火		16	日		16	水	
17	金		17	日		17	水		17	月		17	木	
18	土		18	月		18	木		18	火		18	金	
19	日		19	火		19	金		19	水		19	土	
20	月		20	水		20	土	学園建学式・ 教職員特別研修会	20	木	祝日[海の日]	20	日	
21	火		21	木		21	日		21	金		21	月	祝日[敬老の日]
22	水		22	金		22	月		22	土		22	火	祝日[国民の休日]
23	木	通常授業[創立記念日]	23	土		23	火		23	日		23	水	祝日[秋分の日]
24	金	履修変更締切	24	日		24	水		24	月		24	木	
25	土		25	月		25	木		25	土	修論中間発表会(文化)	25	火	後期授業開始
26	日		26	火		26	金		26	日		26	土	
27	月		27	水		27	土		27	月		27	日	
28	火	教職員健康診断	28	木		28	日		28	火		28	金	成績発表(郵送)
29	水	通常授業[昭和の日]	29	金		29	月		29	水		29	土	
30	木		30	土	協賛会総会	30	火		30	木		30	日	
			31	日					31	金	集中講義			

2009(平成21年度) 大学院 国際経営・文化研究科 学年暦 [後学期]

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月				
1	木	後期履修登録日	1	日		1	金	冬期休業	1	月	後期授業最終日	1	月	
2	金		2	月		2	土		2	火	集中講義	2	火	
3	土	修論中間発表会(経営)	3	火	通常授業[文化の日]	3	日		3	水	(学部入試)	3	水	
4	日		4	水		4	月		4	木	(学部入試) 成績評価締切	4	木	
5	月		5	木		5	土	大学院Ⅱ期入試	5	金	(学部入試)	5	金	保存用修論提出日
6	火		6	金		6	日		6	土	修士論文最終試験	6	土	
7	水		7	土		7	月		7	日		7	日	
8	木	履修登録変更締切	8	日		8	火		8	月	集中講義	8	月	
9	金		9	月		9	水		9	火	集中講義	9	火	
10	土		10	火		10	木		10	水	集中講義	10	水	
11	日	父母懇談会	11	水		11	金		11	木	祝日[建国記念の日]	11	木	
12	月	通常授業[体育の日]	12	木		12	土		12	金		12	金	1年成績発表(郵送)
13	火		13	金		13	日		13	土		13	土	
14	水		14	土		14	月		14	日		14	日	
15	木		15	日		15	火		15	月		15	月	
16	金		16	月		16	水		16	火	研究科委員会	16	火	
17	土	大学院Ⅰ期入試	17	火		17	木		17	水		17	水	学位記授与式
18	日		18	水		18	金		18	木		18	木	
19	月		19	木		19	土		19	金		19	金	
20	火		20	金		20	日		20	土		20	土	
21	水		21	土		21	月		21	日		21	日	祝日[春分の日]
22	木		22	日		22	火		22	月		22	月	祝日[春分の日振替休日]
23	金	体育の日振替休日	23	月	通常授業[勤労感謝の日]	23	水	通常授業[天皇誕生日]	23	火	研究科委員会(修了判定)	23	火	
24	土	淑徳祭	24	火		24	木	勤労感謝の日振替休日	24	水	2年生成績発表(郵送)	24	水	
25	日	淑徳祭	25	水		25	金	天皇誕生日振替休日	25	木		25	木	
26	月	文化の日振替休日	26	木		26	土	冬期休業	26	金		26	金	
27	火		27	金		27	日		27	土	大学院Ⅲ期入試	27	土	
28	水		28	土		28	月		28	日		28	日	
29	木		29	日		29	火		29	月		29	月	
30	金	修論題目変更届締切(2年)	30	月		30	水		30	火		30	火	
31	土					31	木					31	水	

2 教育事業

・学部・学科・専攻の教育目標・方針の明確化

学士課程教育の見直し、認証評価への準備等に対応して、各学科の教育目標、アドミッション・カリキュラム・ディプロマポリシーを以下のように確認した。

人間環境学科

■教育目的

- 1 グローバルな視野のもと、世界のさまざまな地域や人々とともに、地球環境問題や高齢化社会の課題など人間を取り巻く多様な問題や課題を科学的に考察し、解決していくことのできる人材を養成する。
- 2 地域の発展や生活の質の向上を目指して自らも実践的に活動するとともに、将来に引き継がれる共生社会の構築において中核となる人材を養成する。
- 3 国際人としての教養を身につけ、国内外のさまざまな人々と協働できるコミュニケーション力、積極的な行動力、的確な判断力など社会人基礎力をしっかりもつ人材を養成する。

■アドミッションポリシー

- 1 私たちの生活と密接に関連している環境、福祉、健康、教育に関心があり、社会のさまざまな課題を解決しようとする人。
- 2 社会福祉やスポーツ・健康にかかわる職業、初等教育や人材開発などに興味をもち、将来、その分野でのフロントランナーをめざす人。
- 3 グローバルコミュニケーターや国際実業人として活躍する人や、グローバルな視野をもって地域の実務的な職業に就くことをめざす人。

■カリキュラム・ポリシー

- 1 ①高齢者、障がい者、児童・幼児をはじめとした国民すべての生活支援策である社会福祉についての知識、技術を科学的、体系的に学習する。
②スポーツや人間の健康についての知識、技術を科学的、体系的に学習する。
③人間の成長・発達や環境との共生で果たす教育の役割、特に初等教育や人材開発を担うのに必要な科学的、体系的に学習する。
- 2 社会福祉、スポーツ・健康、教育ともに国内だけでなく海外とかかわることが多いことから、グローバルな視点、考え方を身に付けられるようにする。
- 3 コミュニケーション力、社会人基礎力を伸張させる学習や経験学習を重視する。

■ディプロマ・ポリシー

- 1 日本の文化や伝統をきちんと理解するとともに、グローバルな視野・考え方に立って日本のさまざまな課題を解決し、地域社会の発展に貢献しようとする人。
- 2 地球環境問題や社会福祉学、健康、教育学についての基礎知識をしっかりと持ち、特に社会福祉、スポーツ・健康、教育・人材開発の分野において地域の再生を目指そうとすること。
- 3 国際人としての教養を身につけ、国内外のさまざまな人々と協働できるコミュニケーション力、積極的な行動力、的確な判断力など社会人基礎力をしっかりとつこと。

経営コミュニケーション学科

■学科の教育目的

経済のグローバル化がさらに進む現在、企業を取り巻く社会環境の変化に対応できる幅

広いコミュニケーション方法が必要とされる。経営コミュニケーション学科では、企業理論だけでなく、共生をベースにした世界経済の発展を目指す人材(国際実業人)を育成する。

■アドミッション・ポリシー

- 1 国際実業人として、すなわち国際に係わる職業に就くことをめざす方 ⇒海外の企業(外資系企業)で働くという意味だけでなく、海外の企業と取引をするような日本の企業で働く意思を持っている人。
- 2 経済社会の動き、企業等の経営に興味を持ち、将来、ビジネスのフロントランナーになることをめざす方 ⇒経済の仕組みや企業の役割、どうすれば企業はうまくいくのかということに関心がある人、将来、企業でリーダーとして活躍することを考えている人。

■カリキュラム・ポリシー

- 1 グローバルコミュニケーター、あるいは国際実業人として活動、活躍する有力な道具として、特に経営学の基礎理論と技法を習得する。
- 2 経済、経営の環境分析力、変化対応力を学習する。たとえば、地球環境問題など。
- 3 コミュニケーション力、社会人基礎力、異文化理解力を学習する。
- 4 1～3のために、知識だけでなく、自律・自立学習及び経験学習を重視する。

■ディプロマ・ポリシー

- 1 グローバルコミュニケーター、特に国際実業人として活躍できる人材を育成する。
- 2 マネジメントの専門基礎力を身につける。
- 3 経済、社会のグローバル化、情報化が進展し、また地球環境問題など、企業経営の環境は大きく、かつたえまなく変化している。これらの環境分析力、変化対応力の基礎力を身につける。
- 4 社会でさまざまな人と協力できるコミュニケーション力、変化の激しい時代に活動、活躍していけるたくましさ、すなわち社会人基礎力、そして国際職業人に必要な素養として異文化理解力を身につける。

文化コミュニケーション学科

文化コミュニケーション学科の理念は、以下に示すとおりであるが、要は、ますます流動化する国際社会に対応できる人材、国際実業人の養成である。そのため語学教育は重要な柱の一つであるが、語学力のみならず、歴史・文化などの学びを涵養することによって、内的なコミュニケーション力を伸ばし、それが実践力に結実して、平和な社会、発展する社会の実現に貢献できることをめざす。

■アドミッション・ポリシー

- 1 国際実業人、すなわち国際に係わる職業人として活動・活躍をめざす方
- 2 世界の文化・歴史などの学習に興味がある方
- 3 英語・中国語など外国語に興味があり、またそのバックグラウンドである外国や異文化に興味のある方

■カリキュラム・ポリシー

- 1 日本・アジア・欧米の3つの文化を中心として、比較文化、歴史の視点から、異文化を体系的に学習する。
- 2 世界の多様な文化を学ぶとともに、他方、国際化・グローバル化する社会・時代の変化を読みとる力を学習する。
- 3 英語・中国語など外国語の修得に努める。

4 海外研修やフィールドワークなどの実践的学習、すなわち経験学習を重視する。

■ディプロマ・ポリシー

- 1 グローバルコミュニケーター、特に国際実業人として活躍できる人材を育成する。
- 2 日本・アジア・欧米の3つの文化を中心として、比較文化、歴史の視点から、グローバル化する社会・時代の流れに対応できる人材を育成する。
- 3 英語や中国語などの外国語を修得し、それらの言語を通じて世界の様々な地域の固有の歴史や文化を深く理解し、平和な社会、発展する社会の実現に貢献できる人材を育成する。
- 4 社会基礎力、すなわちコミュニケーション能力および的確な判断力と実行力をもった人材を育成する。

・コース、専攻の教育目的

英語コミュニケーションコース

国際語としての英語をコミュニケーションツールとして駆使しつつ、グローバルな分野・舞台で活躍できる人材を育成する。英語のスキルを習得することはもちろん、異文化を深く理解し、英語コミュニケーターとして日本文化を発信できる実力を身につける。

歴史・文化コース

日本及び世界の歴史や、文学や芸術を含む文化の諸領域を体系的に理解し、国際化が進む世界の流れに対応できるような比較文化の視点を身につける。グローバルな視野に立って教育分野や国際社会に貢献できる人材を育成する。

観光ツーリズムコース

観光業に就くプロを養成すると共に、観光を基礎とした地域おこしの方法を学ぶ。①観光政策・産業分野、②業界・職業学習、③職業人養成実習、④日本内外の観光資源学習、⑤社会の仕組みや地域おこしの知恵、の5つの専門分野を体系的に学び、ゼミの視察旅行や社会実習などを通じて観光についての視野と経験を広める。

経営コミュニケーションコース

ますます変化する経営環境に柔軟に対応できる経営や会計に関する基礎知識をしっかりと習得し、社会でさまざまな人々と協働することができるコミュニケーション能力を持った、役に立つたくましい人材の育成を目指す。全員がインターンシップ制度を受ける。また、企業等で実践的な活動やフィールドワークに参加するなど体験的学習にも力を入れている。

スポーツ・ウェルネスコース

スポーツを通して自らの健康増進を図ると共に、競技者としても活躍できるスキルを身につけ、一人ひとりが健康で豊かな生活を送ることができる活力ある福祉社会の構築に貢献できる人材を育成する。スポーツ・レクリエーション、医療、福祉、宗教、心理などを学際的に学習・研究し、ウェルネスの実現を自ら図る。

社会福祉コース

福祉社会における実践的人材を育成する。子供、障がい者、高齢者、外国人など、さまざまな人々が共に生きる地域社会の実現をめざし、「社会福祉士」を養成すると共に、福祉と環境、福祉と情報など、新たな福祉のあり方を学ぶ。

教育実践コース

共生の理念に基づく高い理想を持つ教育者を育成する。学内外の模擬授業の実践と復習で指導力と実践力を身につける。またコミュニケーション能力など、社会人の能力開発に

必要な知識と学習方法を身につけ、地域教育、企業内教育に貢献する人材を育成する。

こども教育専攻

対人コミュニケーション、安全、食育、自然探索、日本の文化と伝統、学級経営など、現場の課題を学びながら、こどもとともに生きる高い理想をもった小学校教員をめざす。

・次年度に向けた教育課程見直し内容

幼稚園教諭免許課程設置

以下の理由により、人間環境学科こども教育専攻において、平成20年7月に申請を行い、平成21年4月より開設を予定する。

- 1) 国際コミュニケーション学部への志願者に相当数の幼稚園教諭、保育士希望者がおり、一定数の志願者確保が見込めること。
- 2) 幼稚園教諭に対する一定の受容が見込めること。
- 3) これら志望者の志望進路の実現において小学校教諭免許の同時取得は有効であり、本専攻において同時取得が実現可能になること。
- 4) 小学校教諭を目指している学生においても、幼児教育に関する学修は小学校教育の現場において有効であること。
- 5) 小学校教諭免許課程が既設であることから幼稚園教諭課程の設置に必要な教員、施設等の追加的措置を小規模に止めることが可能なこと。

学科・専攻の教育課程の再構築

1) 編入学定員の変更

人間環境学科および経営コミュニケーション学科の編入学定員を10名から0名に、文化コミュニケーション学科の編入学定員を20名から10名に変更する。

2) 学科・コースの再編

これまでの学科横断型コース制を、学科内コース制として、学科中心のカリキュラム構成に改編する。それに伴い、各学科に設置するコースを以下の通りとする。

人間環境学科・人間環境専攻

スポーツ健康コース

スポーツや健康についての専門知識、技術を科学的体系的に学習することによって、身体と心の健康を重視し、健常者だけでなく社会的弱者である高齢者や幼児、さまざまな障がいを持つ人たちへの理解と共感を持った各種の指導員などの人材育成を目指す。

社会福祉コース

4年間で社会福祉士の国家試験受験資格を目指すコースです。相手の立場を理解し尊重できる「福祉マインド」を持ち、いかなる分野でも社会に貢献できる人材育成を目指し、充実した現場実習と実践に役立つ講義・演習を展開していく。

観光エコツーリズムコース

自然を愛し、アウトドアライフをエンジョイし、地域が安全で美しく魅力的になること、いろいろな人との交流が深まること、そして地球環境が改善されることを望む若者のコースです。これからのライフスタイルを提案し、旅づくり、社会づくりを模索する。

共生教育実践コース

地球環境問題を視野にいれ、人・社会・自然との共生を目指し、教育対象を深く理解し、お互いの創造性を喚起し、共に成長していけるように「共に生き、共に感じ、共

に考え、共に育つ」ことのできる学校教員や企業、地域の人材開発担当者を育成する。

人間環境学科・こども教育専攻

こども教育専攻

対人コミュニケーション、食育、自然探索、環境、世界の教育、学級経営などの教育現場の課題を学び、学校現場での実習を通して、こどもたちの幸せを考え、こどもたちと共に成長していく実践的指導力を持った小学校教員、幼稚園教員の養成を目指す。

経営コミュニケーション学科

経営コミュニケーションコース

変化する経営環境に柔軟に対応できる経営や会計に関する基礎知識をしっかりと習得し、様々な人々や消費者・従業員・取引先・株主・地域社会・国・地球環境などの利害関係者と協働できるコミュニケーション能力を持った人材を育成する。

観光ビジネスコース

「観光」をビジネスの視点から学び、旅行、ホテル、航空、鉄道、テーマパークなどで働く観光ビジネスのスペシャリストを育成するコースです。またブライダル、エンターテインメントやイベントなどホスピタリティ・マインドを必要とするサービス産業もビジネスの視点から学ぶ。

スポーツビジネスコース

近年注目されている産業に「スポーツビジネス」があります。その中にはスポーツクラブの運営から、イベントの開催、用具の生産販売など様々な業種が含まれる。このコースでは、スポーツの経験を仕事に活かしたい人、スポーツビジネスの世界で活躍したい人に適したコースである。

文化コミュニケーション学科

英語コミュニケーションコース

世界へはばたくパスポート「使える英語」、そして“英語で学び”、世界に通用する英語コミュニケーターを養成する。「共生」をテーマに、ライフデザインに合わせて学べる、英語スキル系、英米文化教養系科目、英語教員系科目。さらに英語で学ぶ「コンテンツ英語」等によって構成される。

歴史文化コース

日本、アジア、ヨーロッパの歴史を幅広く学ぶコースです。実践重視の立場から、国内外各地へのフィールドワークを積極的に行います。学生の社会人としての解決能力の育成をめざし、広く、国際実業人への飛躍を全力で応援する。

中国語・中国文化コース

北京オリンピック、上海万博など世界を舞台に活躍する中国。日本は中国との交流を通して独自の文化を形成してきた。グローバル化が進む現在、隣人パートナーである中国の歴史や文化を学び、中国に対する理解を深めて、国際社会に飛躍できる国際実業人を育成する。

日本語・日本文化コース

日本語の成立から今日までの変遷過程、および日本語文化の真髄である日本文学を文化史的に追究するとともに、現代社会での役割についても考える。また、国際社会にあって日本文化がどのような存在意義を持っているのかを、比較文化の視点から学習

する。

観光文化コース

21世紀は「観光の時代」。観光を世界の文化や歴史、あるいはコミュニケーションの視点から実践的に学び、4年間で身につけた異文化間コミュニケーション力を活かして、グローバルに活躍できる国際実業人を育成する。

レクリエーション文化コース

本来「レクリエーション」とは、スポーツ、ダンス、芸術的活動、旅行、自然探究等の自発的、創造的な文化活動のことである。このような文化活動を通じて、生活の質的向上を図り、健康で充実した生涯を送るための理論と実践の修得をめざす。

・教育課程区分の再編（Sプラン—国際実業人の要請をめざす—の導入）

次年度のカリキュラム構成において、基礎学力向上科目（国語科目・歴史科目）、自立促進教育科目の教育課程を設けるとともに、卒業要件の単位数を124単位とした。また、短期海外研修を、10万円を上限とした費用援助をすることを含め、次年度入学者に対してほぼ必修のプログラムとして導入することとした。

・今年度を実施したFD・修学支援内容

1) 各学科における取り組み

人間環境学科

平成20年度に提出された教育実績報告書（授業・講義、自己啓発、アドバイザー、学部運営報告書、社会貢献報告書に関して、学科長が7月下旬に各先生方と面談を行った。これらの報告書をどう位置付け、どう利用するのかなど学部としての方針が決まらない中で面談であったが、教員が授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取り組みや学部の運営などに密接に関係した内容や大学・学部への要望などのまとめを行なった。

経営コミュニケーション学科

1年生対象の経営学入門を学科全教員がオムニバスで担当し、他の教員が聴講し、自分の授業の質の向上に役立てた。経営学分野で何が学生にはわかりづらいのか、どんな方法が学生たちにはいいのかがわかった。

学部の活動として、他の科目についても、FDを実施した。おしゃべりが常態化している中で、静かにさせることに腐心しているが、静かに学生が聴く授業はどんな試みの特徴があるかわかった。

文化コミュニケーション学科

平成21年度において、文化コミュニケーション学科ではFD研究の一貫として、各教員の授業研究を発表することとし、継続的な機会を持った。月に一回、学科会に接続するかたちで行い、各教員がふだん授業で心掛けていること、改善の実践とその成果、あるいは問題点などを具体的に資料を公開して行なった。極めて率直で真摯な発表が多く、得るところが多かったと考えられる。それらの資料は保管され、学部長に提出された。

2) 演習科目の活動内容の成果発表

前年までに引き続き、在学生に学園祭でのゼミ内容発表、卒業研究成果発表等を実施した。また、それに必要な費用補助も行われた。なお、この取り組みの一貫として、卒業論文・制作コンテスト（第3回）が実施された。印刷物の刊行に際しても、学園祭発表と同様の成果物作成・刊行物発行費用補助が行われた。

3) 学部規程の整備

教育課程改革、認証評価への対応等により、短期海外研修運営規程・学科長専任規程・教育向上推進委員会規程を整備した。

4) 新シラバス作成

学士課程教育構築に向けた対応として、15週の授業内容を詳細に記載したシラバスを作成することが決定され、作成要領等が周知された。

5) 教養基礎教育内容の検討

前年度の授業アンケート結果で、学生満足度が最低となっていた教養基礎科目の教育目的と授業内容の目安を確認した。

6) 海外短期研修実施準備

各学科・コースにおいて次年度より実施予定の海外短期研修について、実施準備を進めており、現地でのプログラム内容、安全管理対策等を確認するため、担当教員による現地視察、予備調査が行われた。

7) 小学校教員採用試験対策の実施

教員採用試験を受験しようとする学生への支援対応として、採用試験対策講座を新たに開講した。

8) 教員研修会の実施

「発達障がいに関する教育講演」の実施（平成21年5月26日15時～16時半）

「学生へのよりよい関わり方—学生とどのように向き合うか—」（平成21年7月28日（火）13時から14時）

「大学生をめぐる性の現状」（平成22年2月23日12時半～14時）

9) 卒業延期特例措置の実施

「淑徳大学・卒業延期特例措置による卒業時期変更願い」により、1名の学生の卒業延期を認めた。

10) アドバイザー面接およびキャンパスソーシャルワーカーによる個別面接

初年次学生に対して、入学当初に面接記録用紙を用いたアドバイザー面接、さらに前期修了時のGPAが1.0未満であった学生にはキャンパスソーシャルワーカーの個別面接も実施して、修学支援体制を強化した。

11) 学生生活のマナーとルールについての指導

学生生活実態調査結果を元に、喫煙マナーの遵守などの周知徹底を行った。

教員評価に含まれる教育実績

授業 講義内容、教育目標、教材開発、授業の進め方に関する工夫など、その他、自由記述、目標達成度の自己判断、学生の成績、出席状況、次年度に向けての具体的改善策、フリーアンサーに対するコメント、その他、自由記述

自己啓発 研修会参加、授業公開など授業の質を向上させるために行ったこと

アドバイザー 専門教育以外で（ゼミの）学生に指導した内容を記述して申告

する。学習支援に関すること、キャリア支援に関すること、その他、自由記述
 学部運営 委員会、センター活動に関すること、教授会・学科会・コース会・大学主
 催の各種行事への出席率、部活・クラブ活動の顧問やコーチ、その他、自由記述
 研究業績 個人調書提出
 社会貢献 大学、学部関係の社会貢献、学会等学外研究教育活動、行政、企業等との
 協力、その他の社会貢献、その他、自由記述

評価カテゴリー	報告内容
「教育実績」(【授業】講義)	授業アンケート結果をもとに「授業内容・達成目標」と「改善策」を前期後期各1科目報告する。
「教育実績」(【授業】ゼミ) 「基礎演習 I, II」 「演習 I~IV」「卒業研究」	ゼミアンケート結果(19年度から開始)をもとに「授業内容・達成目標」と「改善策」を科目ごとに報告する。
「教育実績」(【アドバイザー】 【自己啓発】)	平成19年4月以降の各活動内容を報告する。
「学部運営」	平成19年4月以降の各活動内容を報告する。
「研究業績」	
「社会貢献」	

・卒業式表彰者

理事長賞

人間環境学科 06A117 土方 陽平

総代

人間環境学科 06A070 関田 真由美

経営コミュニケーション学科 06B016 勝 美季子

文化コミュニケーション学科 06C262 森若 綾菜

編入生 06C409 西田 衣里

浄土門主賞

人間環境学科 06A015 伊藤 恭平

経営コミュニケーション学科 06B008 遠藤 奏

文化コミュニケーション学科 06C033 今井 彩子

編入生 06C404 加藤 百代

特別賞

人間環境学科 06A066 杉本 明日翔

文化コミュニケーション学科 06C049 梅岡 亜由美

文化コミュニケーション学科 06C078 小野 思保

文化コミュニケーション学科 06C117 小林 悠佳

文化コミュニケーション学科 06C274 山梨 有理

累計 GPA 表彰者

人間環境学科 06A015 伊藤 恭平

人間環境学科 06A030 風間 美穂

人間環境学科 06A070 関田 真由美

人間環境学科	06A105	長谷 茉莉
人間環境学科	06A117	土方 陽平
人間環境学科	06A149	吉田 裕美
経営コミュニケーション学科	06B401	隆原 香澄
文化コミュニケーション学科	06C033	今井 彩子
文化コミュニケーション学科	06C056	及川 直哉
文化コミュニケーション学科	06C074	小椋 みな子
文化コミュニケーション学科	06C186	中澤 翔太
文化コミュニケーション学科	06C210	八田 里佳
文化コミュニケーション学科	06C233	古谷 勇人
文化コミュニケーション学科	06C243	松村 直哉
文化コミュニケーション学科	06C247	丸山 陽香
文化コミュニケーション学科	06C262	森若 綾菜
文化コミュニケーション学科	06C273	山城 早織
文化コミュニケーション学科	06C404	加藤 百代
文化コミュニケーション学科	06C409	西田 衣里

・実習等実施状況

学部	実習科目	実習先	人数	備考
国際コミュニケーション学部	教育実習	中学校	38	
		高等学校	13	
	博物館学芸員実習	博物館	6	
		美術館	1	
	日本語教員教育実習	国外	4	
	計			62

・インターンシップ報告会の実施

国際コミュニケーション学部では平成10年より全学部的にインターンシップを実施している。平成21年度のインターンシップ実施状況は次のとおりである。国内インターンシップの受け入れ企業等が110社であり、履修学生数は226名である。

本学部のインターンシップにおいては毎回報告会を実施している。平成21年度の報告会は平成21年11月24日に行われ、出席企業・団体数は17社、27名である。報告会に出席した学生は146名、教員の参加者は30名である。

・資格の取得状況

資格取得支援講座合格者数

(人)

講座名	20年度	20年度	備考
1. 総合旅行業務取扱管理者講座	7	1	旧一般旅行業務取扱主任者
2. 国内旅行業務取扱管理者講座	3	11	旧国内旅行業務取扱主任者
3. 販売士2級講座	-	8	20年度までは2級講座開講
4. カラーコーディネーター3級講座	12	9	
5. ISO14001内部環境監査員	10	4	

販売士3級； 検定試験は日本商工会議所が実施しています。今日の小売・流通業界では、販売技術だけではなく、消費動向や変化の流れを読み取る能力が必須です。販売士はこうした即戦力として必要なビジネスに直結した知識・能力が身につく小売・流通業界唯一の公的資格として、根強い人気を持つ資格の1つです。

本年度は13名受験し8名合格（61.5%）。全国平均の合格率は49.5%である。

カラーコーディネーター3級； 検定試験は東京商工会議所が実施しています。どんな色が好まれるのか？対象の条件に目的に、もっとも適合する色とは？商品のもつ色彩的特性は？快適な行動空間を演出できる色とは？現代が抱える色彩の問題すべてに答えられる人。色をつくる、見せる、演出して、色彩の魅力を引き出す人。それがカラーコーディネーターです。本年度は11名受験し9名合格（81.8%）。全国平均の合格率は61.2%である。

・卒業生等の進路状況

1. 国際コミュニケーション学部

卒業生 445 名のうち就職希望者は 360 名。就職内定者は 261 名。卒業生総数に対する就職内定率は 58.7%。就職希望者数に対する就職内定率は 72.5%。「就職希望しない」のうち、大学院進学 9 名。その他の進学 16 名。「就職の意思なし・不明」60 名。

国際コミュニケーション学部卒業生の進路状況 平成 21 年度(21 年 9 月、22 年 3 月卒業)

項目／専攻	人間環境学科		経営コミュニケーション学科		文化コミュニケーション学科		学部計		
		増減		増減		増減		増減	
①卒業生	130	△13	78	5	237	△18	445	△26	
②就職希望者	108	△10	63	3	189	△28	360	△35	
就職希望比率②/①%	83.1%	0.6%	80.8%	△1.4%	79.7%	△5.4%	80.9%	△3%	
内訳	③就職内定者	82	△23	42	△13	137	△45	261	△81
	(③/①)%	63.1%	△10.2%	53.8%	△21.5%	57.8%	△13.6%	58.7%	△13.9%
	(③/②)%	75.9%	△13.1%	66.7%	△25%	72.5%	△11.4%	72.5%	△14.1%
	④就職活動継続者	26	13	21	16	52	17	99	46
⑤就職を希望しない	6	0	8	4	11	3	25	7	
内訳	大学院進学	2	1	6	5	1	△2	9	4
	その他の進学	4	△1	2	△1	10	5	16	3
⑥就職の意思無・⑦不明	16	△3	7	△2	37	7	60	2	

2. 大学院 国際経営・文化研究科

修了生 16 名のうち就職希望者 9 名。就職内定者は 4 名。修了者総数に対する就職内定率は 25%。就職希望者に対する就職内定率は 44.3%。「就職希望しない」のうち、大学院その他の進学 2 名。「就職の意思なし・不明」5 名。

3. 教員・公務員試験合格者数

(人)

	19 年度	20 年度	21 年度	備考
1 教員採用試験	1	2	7	臨時採用含む
2 公務員試験	10	5	14	

4. 卒業生の就職先

公務員等

印西地区消防組合 警視庁（警察官Ⅰ類）、埼玉県警察（警察官Ⅰ類）、自衛官（陸上）静岡県警察（警察官Ⅰ類）、立川拘置所・刑務官（Ⅲ類）、千葉県警察（警察官Ⅰ類）、富士宮市芝川町消防組合（消防官）

企業分野

■建設・不動産・製造・電力・運輸

アイ・エス・ガステム(株)、(株)アサンテ、(株)阿部和工務店、(株)釜谷サービス、(株)上信電気工業、ケーオーディー(株)、積水ハウス(株)、(有)高澤塗装所、(株)深谷組、(株)ユーダイホーム、渡辺物産(株)、アーバンウェイ(株)、大和リビング(株)、(株)デイリーはやしや、(株)幸之茶屋、(株)サンエー印刷、(株)千修、(株)石山、共立製薬(株)、日本耐酸壇工業(株)、(株)ニューホープ、(株)大和冷機工業(株)、(株)ノバ・埼玉、東洋機械(株)、(株)湯山製作所、アイリスオーヤマ(株)、日本卓球(株)、(株)川村山海堂、イワタニ関東(株)、(株)サイサン、TAKEUCHI(株)、モテギ電気工事(株)、あずま運輸、佐川急便(株)、(株)信英商事、(株)地区宅便、(株)東京モバイルネットワーク、(株)光通信、(株)丸和運輸機関、都自動車(株)、ヤマトホームコンビニエンス(株)

■金融・保険

(株)十六銀行、第一商品(株)、(株)VLフィナンシャル・パートナーズ、(株)フィナンシャル・エンジェンシー、(株)キュービタス

■卸・小売

(株)あらた、(株)大塚商会、(株)協立商会、(株)ライト通信、(株)トシン・グループ、ホシザキ東京(株)、東洋羽毛北関東販売(株)、(株)小泉、富士機材(株)、(株)アイスコ、(株)アイネット、関東日本フード(株)、(株)久世、(株)ナシオ、(株)ミツウロコ、(株)東急東横百貨店、イオンモール(株)、(株)九九プラス、(株)ケーヨー、(株)コモディイイダ、彩華(株)、サミット(株)、(株)JR東日本リテールネット、(株)島忠、(株)スーパーバリュー、(株)西友、トステムビバ(株)、(株)ドン・キホーテ、(株)マルヤ、(株)ヨークベニマル、(株)ライフコーポレーション、(株)アイドル、(株)エービーシー・マート、(株)エム・アイ・ディー、(株)クロスカンパニー、(株)チヨダ、(株)ビッキー、(株)バイクルーズ、(株)マッシュスタイルラボ、(有)ロボット、(株)ワールドストアパートナーズ、アイ・ティー・シーネットワーク(株)、兼松コミュニケーションズ(株)、後藤電気、(株)ノジマ、(株)ピーアップ、(株)ビックカメラ、(株)ヨドバシカメラ、(株)ガリバーインターナショナル、ダイハツ東京販売(株)、(株)トワオート、トヨタ部品埼玉共販(株)、ネッツトヨタウエスト埼玉(株)、ネッツトヨタ東都(株)、(株)ホンダベルノ埼玉南、(株)ユーエイ、(株)アールディーシー、(株)エー・ピーカンパニー、(株)くらコーポレーション、(株)ココスジャパン、(有)シノダ、(株)叙々苑、(株)双龍工務店、(株)テラケン、(株)テンスターズダイニング、東京キリンビバレッジサービス(株)、東和フードサービス(株)、(株)ドトールコーヒー、(株)どん、(株)とんでん、(株)ハイデイ日高、ホリイフードサービス(株)、(株)モンテローザ、(株)ヤマト、(株)ワイズテーブルコーポレーション、ワタミ(株)、(株)ファニーワーク、(株)イービーエム、(株)銀座メガネ、(株)クリエイトエス・ディー、(株)サンドラッグ、(株)ジェイアイエヌ、(株)スギ薬局、(株)ツツミ、(株)ヤマノビューティメイト、(株)つるやゴルフ、(株)ライフ白銅

■マスコミ・サービス・その他

(株)トリム、アースサポート(株)、(株)キャッツ、戸田中央総合病院、西新宿レディースクリニック、(株)メデカジャパン、(株)ホズミ、(株)ECC、イッティージャパン(株)、(株)ジー・エデュケーション、全研本社(株)、(福)賛育会、いるま野農業協同組合、(有)ウェルケア、(福)栄寿会あきやま苑、オリックス・リビング(株)、柏崎農業協同組合、(福)熊谷福祉会、(株)ケア21 在宅介護支援センターシルバーヴィラ大森、JA大北、JAひすい、(株)スマイルハート、(株)センチュリーライフ、(株)ニチイケアパレス、(福)マザアス、メディカル・ケア・サービス(株)、郵便事業(株)、(株)ライフコミュニケーション、(株)ジェイティービーデータサービス、東京アミューズメント企画、(株)よし！ツアー、日本ビューホテル事業(株)、(株)プリンスホテル、

(株)アターブル松屋ホールディングス、(株)エヌズ、(株)エルセーヌ、(株)オザム、(株)カーブスジャパン、(株)クーバー・コーチング・ジャパン、(有)公心堂典礼、(株)シン・コーポレーション、(株)第一住宅、(株)ダイナム、(株)太平、TBCグループ(株)、(株)ニスポ、(株)ハイパーフィットネス、(株)不二ビューティ、(株)マルハン、(株)ヘルセ、(株)メガロス、(株)涼音、(株)ワイワイタイラント、(株)アドバンスト、インテリジェント サービス、(株)大塚商会、(株)ギャラクシィ、(株)グローバル・ヴィジョン、システム・プロダクト(株)、日商エレクトロニクス(株)、(株)メカロ、ラディックス(株)、(株)ワークスアプリケーションズ、(株)トヨタレンタリース埼玉、(株)インターバル、(株)キャリアデザイン、(株)プライム・データ・マーケティング、(株)メディカル・プリンシプル社、(株)アサヒセキュリティ、(株)共栄セキュリティーサービス、(株)グローバルマネージメント、経理の特命レスキュー隊(株)、(株)サニクリーン東京、新日本セシオ(株)、(株)誠宇ジャパン、セントラル警備保障(株)、千代田装備(株)、美容室 arms、(株)ファクター、ベネッセスタイルケア、(株)ユーゴー、(株)ユビキタスエナジー

3 研究活動

・科学研究費補助金等の受給状況

1. 平成 21 年度日本学術振興会科学研究費補助金
国際コミュニケーション学部 該当なし

・学内で開催された学会など

みずほ台キャンパス

- 平成 19 年度 1. 淑徳大学国際コミュニケーション学会
平成 20 年度 1. 淑徳大学国際コミュニケーション学会
- 平成 21 年度 1. 淑徳大学国際コミュニケーション学会
2. 日本広報学会 第 15 回研究発表大会

4 社会貢献活動

・2009 文京学院大学・淑徳大学共催公開講座「健康に生きる」

1. 平成 21 年 10 月 10 日 (土) 文京学院大学 ふじみ野キャンパス
テーマ：あたらしい世界の見つけ方
講演 1 「子どもの生活と健康について」
文京学院大学 人間学部 教授 梶島 香代
講演 2 「ツーリズムと健康について」
淑徳大学 国際コミュニケーション学部 教授 廻 洋子
2. 平成 21 年 10 月 17 日 (土) 淑徳大学 みずほ台キャンパス
テーマ：誰でも“若さ”は鍛えられる
講演 1 「心と身体の高齢とアンチエイジング」
淑徳大学 看護学部 学部長・教授 渡邊 弘美
講演 2 「高齢者のための豊かな生活づくり
～健康生活のためのからだのトレーニング～」
文京学院大学 人間学部 教授 綿 祐二

・淑徳大学/みよしコミュニティカレッジ 2009

1. パソコン活用セミナー

Word の活用・応用方法

- ・9月9日(水)・10日(木) 講師 淑徳大学 准教授 駒崎久明
- ・9月11日(金) 講師 淑徳大学 准教授 齊藤鉄也

2. パソコン活用セミナーⅡ

表計算入門講座

- ・2月10日(水) 講師 淑徳大学 准教授 駒崎久明
- ・2月12日(金) 講師 淑徳大学 准教授 齊藤鉄也

3. 「東上線沿線の歴史と文化Ⅳ」(全5回) 会場 淑徳大学みずほ台キャンパス

- ・10月31日(土) 平林寺と柳沢吉保 講師 淑徳大学 教授 宮川葉子
- ・11月7日(土) 箭弓稲荷神社について 講師 駒澤大学 教授 瀧音能之
- ・11月14日(土) 天海と喜多院 講師 淑徳大学 教授 宇佐美正利
- ・11月21日(土) 東上線の歴史 講師 東武博物館 館長 花上嘉成
- ・11月28日(土) ときわ台周辺の人と生活 講師 淑徳大学 教授 渡部治

・夏休みみよしまち探検隊

「淑徳大学に遊びに行こう」

1. 日時 平成21年8月22日(土)13:00～15:00
2. 場所 淑徳大学みずほ台キャンパス
3. 内容 小学生と大学キャンパスツアー、夏休みの宿題相談会

・所沢市生涯学習推進センター 官学連携講座

「共生とコミュニケーション」(全10回) 会場 所沢市生涯学習推進センター

9月29日、10月6日(火)

親と子のコミュニケーション(1)(2) 講師 淑徳大学 教授 吉田博子

10月13日、10月20日(火)

世代間のコミュニケーション(1)(2) 講師 淑徳大学 准教授 駒崎久明

10月27日、11月10日(火)

異文化コミュニケーション(1)(2) 講師 淑徳大学 准教授 赤崎美砂

11月17日、11月24日(火)

健全者と障がい者のコミュニケーション(1)(2)

講師 淑徳大学 准教授 米村美奈

12月1日、12月8日(火)

行政コミュニケーション(1)(2) 講師 淑徳大学 教授 清水正道

5 学生の活動

・課外活動の成績

(団体)

全日本大会等

女子柔道部

- ・平成21年度関東女子柔道優勝大会(関東学生柔道連盟) 3位
- ・関東女子柔道選手権大会兼関東地区予選(関東柔道連合会) 出場

ソフトボール部

- ・第61回全日本総合女子ソフトボール選手権大会県予選(埼玉県ソフトボール協会) 優勝

- ・第 61 回全日本総合女子ソフトボール選手権大会関東地区予選（埼玉県ソフトボール協会）出場

全日本学生大会等

女子柔道部

- ・平成 21 年度 全日本学生柔道優勝大会（東京学生柔道連盟） 3 位
- ・第 1 回全日本学生柔道女子選抜体重別団体優勝大会（全日本学生柔道連盟） 3 位
- ・第 6 回 K O B E 自他共栄 C U P 学生柔道大会（兵庫県学生柔道連盟） 準優勝

ソフトボール部

- ・第 44 回全日本大学ソフトボール選手権大会関東地区予選会（全日本大学ソフトボール連盟） 優勝
- ・第 44 回全日本大学ソフトボール選手権大会（全日本大学ソフトボール連盟） 出場
- ・第 24 回東日本大学ソフトボール選手権大会（東日本大学ソフトボール連盟） ベスト 8
- ・第 40 回関東大学ソフトボール選手権大会（関東学生ソフトボール連盟） 3 位
- ・第 4 回関東学生女子ソフトボール春季リーグ（関東学生ソフトボール連盟） 優勝
- ・第 9 回関東学生女子ソフトボール秋季リーグ（関東学生ソフトボール連盟） 準優勝
- ・春季埼玉リーグ（埼玉県ソフトボール協会） 優勝
- ・秋季学生リーグ（埼玉県ソフトボール協会） 優勝

卓球部

- ・第 79 回全日本大学対抗卓球選手権大会（日本学生卓球連盟） 優勝
- ・平成 21 年度春季 関東学生卓球リーグ戦（関東学生卓球連盟） 優勝
山梨 有理（殊勲賞）
- ・平成 21 年度秋季 関東学生卓球リーグ戦（関東学生卓球連盟） 優勝
山梨 有理（殊勲賞）・小野 思保（特別賞）

バドミントン部

- ・東日本学生バドミントン選手権大会（全日本学生バドミントン連盟） 出場
- ・関東学生バドミントン選手権大会（関東学生バドミントン連盟） 出場
- ・関東学生バドミントン新人選手権大会（関東学生バドミントン連盟） 出場
- ・関東学生バドミントン春季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 男子の部 2 部 5 位
- ・関東学生バドミントン春季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 女子の部 4 部 1 位
- ・関東学生バドミントン秋季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 男子の部 2 部 5 位
- ・関東学生バドミントン秋季リーグ（関東学生バドミントン連盟） 女子の部 4 部 3 位

硬式野球部

- ・東京新大学野球 春季リーグ（東京新大学野球連盟） 2 部 2 位
- ・東京新大学野球 秋季リーグ（東京新大学野球連盟） 2 部 2 位

軟式野球部

- ・首都大学軟式野球春季リーグ戦（首都大学軟式野球連盟） 1 部 5 位
打点王 西村 健史
- ・首都大学軟式野球秋季リーグ戦（首都大学軟式野球連盟） 1 部 4 位
盗塁王 谷岡 駿介、ベストナイン 中山 博貴・谷岡 駿介
- ・首都大学軟式野球秋季新人戦（首都大学軟式野球連盟） 3 位

(個人)

世界大会等

卓球部

- ・第25回ユニバーシアード大会(国際オリンピック委員会)
日本団体3位 石垣 優香、山梨 有理
シングル2位 石垣 優香、ダブルス3位・ミックス3位 山梨 有理

女子柔道部

- ・香港国際柔道大会 52kg級優勝 澤田 友里

全日本大会等

女子柔道部

- ・平成21年度埼玉県ジュニア柔道体重別選手権大会兼埼玉県予選(埼玉県柔道連盟)
48kg級2位 千原 瑞紀 3位 澤田 友里・小原 優紀、57kg級3位 武田 梨江、
70kg級2位 塚越 加奈 3位 新井 かおり、78kg級 超級優勝 池田 知佳
- ・第12回関東女子ジュニア柔道体重別選手権大会兼関東地区予選(関東柔道連合会)
48kg級3位 小原 奈美、78kg級3位 下田 美紗季
- ・平成21年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会(全日本柔道連盟)
78kg級3位 下田 美紗季
- ・平成22年埼玉県女子柔道選手権大会(埼玉県柔道連盟)
3位 塚越 加奈、4位 貝沼 麻衣子

卓球部

- ・平成21年度全日本卓球選手権大会(日本卓球協会)
シングルベスト8 石垣 優香、ダブルスベスト16 山梨 有理・小野 思保

バーンゴルフ部

- ・第13回バーンゴルフ日本選手権大会兼アジア選手権大会選手選考会(日本バーンゴルフ協会)
男子の部3位 佐藤 一哉、5位 竹田 悠人、6位 関野山 惇治
ベストスコア賞 佐藤 一哉
女子の部5位 吉田 桃子

全日本学生大会等

女子柔道部

- ・平成21年度関東学生女子柔道体重別選手権大会(関東学生柔道連盟)
63kg級2位 新井 かおり 3位 貝沼 麻衣子、78kg級優勝 石走 渚 2位 下
田 美紗季 3位 小林 悠佳、78kg級超3位 大木 愛美
- ・平成21年度全日本学生柔道体重別選手権大会(全日本学生柔道連盟)
63kg級3位 貝沼 麻衣子、70kg級3位 杉本 明日翔
- ・第5回埼玉学生女子柔道大会(埼玉県柔道連盟) 48kg級2位 千原 瑞紀

卓球部

- ・第76回全日本学生卓球選手権大会(日本学生卓球連盟)
シングル2位 小野 思保、3位 山梨 有理、4位 石垣 優香、9位 阿部 奈々
ダブルス5位 阿部 奈々・大庭 咲陽子
- ・第6回全日本学生選抜卓球選手権大会(日本学生卓球連盟)
シングルス優勝 石垣 優香、2位 小野 思保、3位 山梨 有理
- ・関東学生卓球選手権大会(関東学生卓球連盟)

シングルス3位 小野 思保 9位 王 曼 11位 阿部 奈々
 ダブルスベスト16 阿部 奈々・大庭 咲陽子、王 曼・馮 叶

・関東学生卓球新人選手権大会（関東学生卓球連盟）

シングルスベスト8 馮 叶、ダブルスベスト4 馮 叶・白鳥 舞

バドミントン部

・東日本学生バドミントン選手権大会（全日本学生バドミントン連盟）

シングルスインカレ出場件獲得 古谷 勇人

・全日本学生バドミントン選手権大会（全日本学生バドミントン連盟）

シングルス出場 古谷 勇人

・埼玉県学生バドミントン選手権大会（埼玉県バドミントン協会）

シングルス3位 古谷 勇人、ダブルス優勝 古谷 勇人・北澤 典

・平成21年度「大乘淑徳学園スポーツ・文化研究奨励賞」 受賞者

授与式：大乘淑徳学園 平成22年賀詞交歓会 平成22年1月5日(火)

【スポーツ部門】

最優秀奨励賞

部門名	サークル名・個人名	学年	功 績		
大学院 (みずほ)	にしだ ゆか 西田 優香	1	H21.7	グランドスラム・リオデジャネイロ（柔道） 52kg級	優勝
	なかざわ 中澤 さえ	2	H21.2	グランプリ・ハンブルグ（柔道）78kg級	2位
大 学 (みずほ)	いしがき ゆか 石垣 優香	2	H20.12	フォルクスワーゲン・プロツアーファイナル・ マカオ大会（卓球）シングルス（アンダー21）	優勝
	やまなし ゆり 山梨 有理	4	H21.8	第79回全日本大学対抗卓球選手権大会 団体 殊勲賞	優勝
	おの しほ 小野 思保	4	H21.8	第79回全日本大学対抗卓球選手権大会 団体 敢闘賞	優勝
	卓球部	-	H21.8	第79回全日本大学対抗卓球選手権大会	優勝

授与式：淑徳大学みずほ台キャンパス1-211教室 平成22年1月12日(火)

優秀奨励賞

部門名	サークル名・個人名	学年	功 績		
大 学 (みずほ)	あべ なな 阿部 奈々	3	H20.11	第5回全日本学生選抜卓球選手権大会 シングルス	2位
	女子柔道部	-	H21.6	平成21年度全日本学生柔道優勝大会	3位
	かいぬま まいこ 貝沼 麻衣子	3	H21.10	平成21年度全日本学生柔道体重別選手権大会 63kg級	3位
	すぎもと あすか 杉本 明日翔	4	H21.10	平成21年度全日本学生柔道体重別選手権大会 70kg級	3位
	しもだ みさき 下田 美紗季	1	H21.9	平成21年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 78kg級	3位

6 その他

・平成 21 年度の施設・整備事業

個人研究室のドアにガラス窓を付け、研究室の中が見えるようになり開放的になった。また、学生レポートを投函するポストを付け教員・学生の利便性が図られた。

2011 年 7 月にアナログ放送が終了することから、みずほ台キャンパス内の地上デジタル放送への移行作業を実施し、受信設備を整えた。また、4 号館 1・2 階部分の 7 教室にプロジェクター及び地上デジタル放送が受信可能なチューナーを備え、学習環境を整えた。